

報道関係者 各位

2015年12月14日
公益財団法人日本デザイン振興会

2015年度「東京ビジネスデザインアワード」

テーマ賞10件の受賞を発表

2016年1月27日の公開プレゼンテーション審査で最優秀賞・優秀賞を決定

このたび、2015年度「東京ビジネスデザインアワード」のテーマ賞10件の受賞が決定しました。東京ビジネスデザインアワードは、東京都が主催し公益財団法人日本デザイン振興会が企画・運営をおこなう、都内のもづくり中小企業とデザイナーとの協業による新事業創出を目的としたデザインコンペです。第4回目となる本年度は、各社の持つ技術・素材など13件の「テーマ」に対し全国のデザイナーから全157件の提案が寄せられ、審査会による一次審査、テーマを提供した企業も交えての二次審査を経て下記の10件が選ばれました。今後、企業とデザイナーが実現化へ向けて取り組んでいきます。

なお、このテーマ賞受賞提案10件は、来年1月27日に一般公開で実施される提案最終審査に進み、受賞デザイナーがプレゼンテーションを行います。提案によっては、試作品展示も行う予定です。当日に最優秀賞（1件・賞金100万円）、優秀賞（2件・各20万円）の結果発表・表彰式が行われます。

2015年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞（全10件） →別紙表

提案最終審査について

東京ビジネスデザインアワードのテーマ賞10件を対象とする提案最終審査は、それぞれのデザインを手がけたデザイナーによるプレゼンテーション形式で開催されます。当日はプレゼンテーション終了後に審査を行い、最優秀賞1件と優秀賞2件を決定し、結果発表と表彰式を実施します。

この提案最終審査は会場を一般に公開して開催します。観覧申し込みはメールにて受け付けます。

日時：2016年1月27日（水） 13:30～17:00（開場13:00）

会場：東京ミッドタウン・カンファレンス Room7

（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー4F）

申込：観覧希望の方は、氏名/会社名/メールアドレス/電話番号を明記し、tokyo-design@jidp.or.jp までご連絡ください。

URL : www.tokyo-design.ne.jp/award.html



昨年の提案最終審査の様子

※ ロゴマークなどのビジュアルデータをご用意しています。下記までお問い合わせください。

※ 当イベントのご取材詳細については、後日改めてご案内をさせていただきます。

一般からのお問い合わせ先：東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会）

担当：廣嶋、鈴木 E-mail : tokyo-design@jidp.or.jp Tel : 03-6743-3777

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

担当：松林、石塚、鈴木 E-mail : jdp@ozma.co.jp Tel : 03-4531-0214

2015年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞 (全10件)

1

テーマ：キャンドルの製造で培った“ワックス成形技術” 佐藤油脂工業株式会社 (荒川区)

提案：天然素材を使用した多機能ワックス サワノ エミ (デザイナー/CUMONOS)

2

テーマ：永久磁石をシリコンで包み込む“シリコンラバーマグネット” 株式会社マグエバー (渋谷区)

提案：マグネットとシリコンを活用したアタッチメント 小関 隆一 (デザイナー/RKDS)

3

テーマ：錫合金エテナを用いた“鏡面仕上げと凸模様の表現技術” 株式会社アートランド (荒川区)

提案：錫の素材特性を活かした中空構造の器 河合 優吉 (インテリアデザイナー/デザインスピリッツ)

4

テーマ：高輝度反射材を使った“高精細レーザープリント技術” 八欧産業株式会社 (杉並区)

提案：高輝度反射材を使ったファッションリメイクブランド 三浦 慎也、本田 新、良知 耕平
(プランナー・デザイナー/株式会社電通)

5

テーマ：製本と針金加工を組み合わせた“アイレット中綴じ技術” 株式会社ウキマ (板橋区)

提案：アイレット技術を活かしたデコレーショングッズ 榎本 大輔、横山 織恵 (デザイナー/hitoe)

6

テーマ：油圧部品の製造で培った“丸棒精密機械加工技術” 株式会社大和精機製作所 (武蔵村山市)

提案：金属の丸棒加工を応用した装飾金物ブランド 菊地 大作、深澤 美香、寺田 忠勝、坂上 友理
(デザイナー/株式会社ムラヤマ)

7

テーマ：スプリングバック方式を利用してカシメる“アルミの精密加工技術” 株式会社丸三電機 (千代田区)

提案：カシメる技術を活用したアルミ集成材の提案 佐藤 宏尚 (建築家/佐藤宏尚建築デザイン事務所)

8

テーマ：精密バネ製造で培った“ワイヤー加工技術” 東栄バネ株式会社 (中央区)

提案：バネの特性を活かしたインテリア照明 乙部 博則 (プロダクトデザイナー/otobe. Design)

9

テーマ：羽がないのに攪拌できる“遠心式攪拌技術” 株式会社IPMS (港区)

提案：遠心力を活かした攪拌ツール 小関 隆一 (デザイナー/RKDS)

10

テーマ：デマンドレスポンス対応型の“家庭向けエネルギー管理システム” 地域エネルギー株式会社 (港区)

提案：家庭のエネルギーを管理する総合的なIoT機器 山岸 隼人 (プロダクトデザイナー/HYT-DESIGN)

※審査の結果、以下のテーマは「該当なし」となりました。

テーマ2 「箔押し技術を使った“やわらかメタルシート”」 株式会社村田金箔 (文京区)

テーマ7 「素材を選ばず光沢あるメッキ面を形成する“銀鏡塗装技術”」 株式会社アルファ・レシオ (昭島市)

テーマ11 「曲げ、穴あけ、溶接、塗装まで一貫生産の“パイプ曲げ技術と板金加工技術”」 筑波鉄工株式会社 (大田区)

※参考資料：「東京ビジネスデザインアワード」のこれまでの提案実現化事例

「Masking Color」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社 [大田区] × 小関隆一 [RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 www.maskingcolor.com



「pipegram」 2013年度 最優秀賞・テーマ賞

武州工業株式会社 [青梅市] × 小関隆一 [RKDS]

自動車や医療器具などのパイプ部品を製造してきた企業が初めてのBtoC商品にチャレンジ。細い曲げパイプを樹脂部品でつなぎ合わせる事で構造物を作る玩具。緻密な加工技術と多品種少量生産の強みを活かしている。 www.pipegram.com



「ひきよせ」 2013年度 優秀賞・テーマ賞

株式会社ラ・ルース [渋谷区] × 山田佳一郎 [KAICHI DESIGN]

元々企業が持っていた伝承の特殊技術を活かした木製食器とそのブランド。現在、百貨店やセレクトショップ、ネットショップ等で販売中。いままで隠してきた技法をあえてブランディングに活用。国内の他海外も展開中。 hikiyose.jp



「KANAORI」 2013年度 優秀賞・テーマ賞

石川金網株式会社 [荒川区] × 松田龍太郎、中西香菜、土屋勇太

銅や真鍮、ステンレスなど様々な素材と、様々な織り方ができる技術を活かした、新しいマテリアル開発とブランディング。テキスタイルのような素材を販売していくビジネス提案。BtoB、BtoC、両方のビジネス的發展が見込まれる kanaori.tokyo/



「Twinkle Piece」 2013年度 テーマ賞

株式会社新興グランド社 [北区] × 津留礼子、津留敬文 [MEDIUM]

点字印刷技術から発展した加工技術、大量に印刷できる利点を使って、インテリア用品に展開。ラインストーン印刷の施されたピースを組み合わせることで、モビールや照明などを作るキットを販売していく。 www.twinklepiece.com



「祈りのための道具 FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社 [日野市] × 三浦 秀彦、久保井 武志 [クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を活かした無宗教的に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 www.fromnowhere.jp

